

風と緑と太陽

尾張旭市立城山小学校
学校だより

平成26年1月20日
第9号
(通算第54号)

持久走記録会に向けて

校長 岡田 龍二

1月14日(火)から「城山タイム」という毎日のかけ足走が始まりました。これは全校児童が一斉に運動場を4分間走るものです。火～金曜日に毎日続け、2月4日(火)の持久走記録会で練習の成果を確かめます。

持久走について、私は子どもの頃を思い出しました。私の家は、学校まで約3kmあり、とても長い距離を毎日歩いていました。ただ、私の通学団は冬になると、だれが言い出したのか記憶にありませんが、集合場所から通学路の中間にある工場のところまで毎日約1.5kmを走って競争していました。今でしたら、通学団の先生に叱られるところですが、当時はのんびりしたものです。

田んぼや畑の中で舗装も全くしていない、自動車も通らない道なので、安心でした。その頃は毎日走ることを苦にも思いませんでした。おかげで、自然と走力がついて、持久走大会ではよい記録が出せたものです。

持久走は、努力が結果になって表れやすいものです。また、走力がつくだけでなく、心肺機能も高まりますし、根気強い気持ちも養われます。放課になると、子どもたちが運動場のトラックを走っている姿を見かけますが、これを機会に粘り強く努力してくれることを期待しています。

<「城山タイム」>



<平成元年ころの持久走記録会>

(城山公園南の田んぼ道を走っていました)



<昨年の持久走記録会>

サッカー部、無念の敗退！



11日（土）、尾張旭市小学生サッカー大会が行われました。早朝には雪が舞うような寒い日でしたが、6年生にとっては最後の大会、寒さを吹き飛ばす熱い気持ちをもって臨みました。

まずはBチーム。相手は渋川小。どちらも点が入らないまま、0-0でPK戦へ。5人で勝負がつかない白熱したPK戦になりましたが、5-4で惜しくも敗れてしまいました。

次にAチーム。相手は強豪の本地原小。前半に2点を取られてしまいました。しかし、後半粘りをみせ、コーナーキックから見事に1点を取り返しました。しかし、このまま無情のホイッスル。2-1で破れました。

6年生にとっては、最後の大会。今まで苦しい練習に耐えてきました。小学校の部活動で学んだことをぜひこれからの生活に生かして行ってほしいと思います。

転出入のご連絡を お願いいたします

そろそろ来年度のことを考える時期になってきました。現在、来年度の在籍児童見込数の集計をしています。

たった1人の増減で、学級数が変わってくる場合もあります。

転出入の情報がありましたら、早めに学校までご連絡いただきますようお願いいたします。

インフルエンザ注意

3学期にはいって、インフルエンザという言葉が聞かれるようになってきました。今はまだ落ち着いていますが、油断は禁物です。

食前食後、トイレの後、外遊びの後など、うがい・手洗いをしっかりしましょう。

もし登校後に体調が悪くなった場合は、早めに早退の措置をとっていきますので、お迎えをよろしくお願ひします。

**スクールガードさん、ボランティアさん
今年もよろしくお願ひします！**